

子ども家庭局の主要施策

- 「元気発進！子どもプラン（第3次計画）【令和2～6年度】」に基づき、家庭や地域、学校、企業、行政など地域社会全体で子育て力を高め、子どもを生き育てることの喜びを実感できる「子育て日本一を実感できるまち」の実現を目指す。
- 安心して子どもを生き育てられるように切れ目ない支援を充実し、「子どもファースト」の考え方にに基づき、子どもたちが夢や希望を持ち、笑顔で健やかに成長できる環境づくりを推進する。
- 児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、引き続き取り組む。

以上の基本的な考え方にに基づき、「5つの柱」に沿って重点的に取り組む。

【予算規模（当初予算比較）】

[一般会計]

(単位：千円)

令和4年度 当初予算 (A)	令和3年度 当初予算 (B)	(A)-(B)
70,879,152	72,264,605	▲ 1,385,453 (▲ 1.9%)

令和4年度重点的に取り組む5つの柱

柱Ⅰ：子育て日本一を実感できる環境づくり

子ども・子育て支援を総合的に推進するとともに、ひとり親家庭への支援や子ども医療費等の取組を通じて、子育て日本一を実感できる環境づくりに取り組み、広く情報発信に努める。

また、保育士等の処遇改善や保育環境を充実し、質の向上や量の確保を図ることで、待機児童の解消等につなげ、安心して子育てのできる環境づくりを進める。

【主な事業】

○	新規	ひとり親コンシェルジュ推進事業	10,000 千円
○	拡充	子ども医療費支給事業	3,284,000 千円
○	拡充	私立幼稚園特別支援教育助成事業	73,500 千円
○	新規	幼稚園教諭就職時準備金給付事業	4,500 千円
○	新規	若年層保育士に対する処遇改善事業	34,680 千円

柱Ⅱ：安心して妊娠・出産・産後を過ごすための切れ目ない支援

妊娠期から子育て期にわたり切れ目なく支援するとともに、親子の健康の保持・増進を図り、安心して子どもを生み育てることができ環境づくりに取り組む。

【主な事業】

○	拡充	妊娠・出産・養育にかかる相談・支援事業	65,820 千円
○	拡充	ICTを活用した妊娠・出産・子育て期にかかる 手続の効率化事業	13,026 千円

柱Ⅲ：子どもに寄り添って育てる環境づくり

児童虐待への対応や子どもの孤独・孤立への支援に取り組むとともに、大人が担うような家族の介護やきょうだいの世話などを行っているヤングケアラーに対し、早期発見と適切な支援につなげていく取組を推進する。

また、児童養護施設等を退所した子どもの自立支援を行うとともに、不登校状態の子どもに寄り添った訪問支援など、一人ひとりに寄り添った伴走型支援を推進する。

【主な事業】

○ 新規	ヤングケアラー相談支援事業	10,000 千円
○ 拡充	社会的養護自立支援事業	28,038 千円
○ 拡充	民間DVシェルター活動支援事業	4,400 千円
○	不登校状態の子どもに寄り添った次への一歩応援事業	13,000 千円

柱Ⅳ：子どもの未来を育む環境づくり

様々な体験を通じて、子どもが未来に希望を持ち健やかに成長できるよう、令和4年春にオープンする北九州市科学館スペースLABOを魅力ある施設として運営するとともに、老朽化している施設の改修等を行う。

【主な事業】

○ 新規	北九州市科学館スペースLABO管理運営費	567,578 千円
○ 新規	児童養護施設等整備事業	312,933 千円
○ 拡充	保育所整備推進事業	564,514 千円
○	青少年施設老朽化対策事業	130,000 千円

柱Ⅴ：新型コロナウイルス感染症対策の取組

児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、引き続き取り組む。

【主な事業】

- **拡充** 児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策事業
294,050 千円
- **新規** 新型コロナウイルス感染症対策に伴う安全対策事業
100,500 千円
- 新型コロナウイルス感染症対策に伴う保育体制強化事業
160,900 千円
- **拡充** 妊産婦支援強化事業
64,700 千円

【令和4年度主要事業一覧】

1. 子育て日本一を実感できる環境づくり

- (1) **新規** ひとり親コンシェルジュ推進事業 **10,000 千円**
区役所子ども・家庭相談コーナーの相談員を「ひとり親コンシェルジュ」として周知することにより、分かりやすく相談しやすい窓口づくりを推進するとともに、窓口に行けない家庭には訪問し相談に応じる等、自立に向けた支援を実施する。
- (2) **拡充** ひとり親家庭自立支援給付金事業 **229,462 千円**
ひとり親が就労し安定した収入を得て自立することを支援するため、資格取得に向けて訓練期間中の生活費を支援する高等職業訓練促進給付金について、「6月以上の訓練を必要とするデジタル分野等の民間資格の取得の場合」も新たに給付対象とする。また、訓練経費を支援する自立支援教育給付金の上限額の引上げを図る。
- (3) **拡充** 子ども医療費支給事業 **3,284,000 千円**
子育てに関する経済的負担を軽減し、子どもの健康の保持と健やかな育成を図るため、18歳（18歳に達する日以後の最初の3月31日）までの保険診療による医療費の自己負担額を助成する。
- (4) **拡充** 私立幼稚園特別支援教育助成事業 **73,500 千円**
幼児期における特別支援教育の充実及び要支援児の就園先の更なる確保を図るため、特別な教育的支援を必要とする園児を積極的に受け入れる私立幼稚園に対し市と協定を結ぶ「サポート園」として支援する。
- (5) **新規** 幼稚園教諭就職時準備金給付事業 **4,500 千円**
質の高い幼稚園教諭の確保を目的として、市内私立幼稚園が新規採用の幼稚園教諭に対し、就職時準備金を給付した場合の費用を助成する。
- (6) **新規** 若年層保育士に対する処遇改善事業 **34,680 千円**
保育人材の安定的な確保等を図るため、民間保育所等が経験年数3年未満の若年層保育士に対し、就職時準備金や処遇改善手当を給付した場合の費用を助成する。
- (7) **新規** 保育士等処遇改善臨時特例事業 **661,607 千円**
国の経済対策による保育士等の収入の引き上げを目指すため、令和4年2月から9月までの間、収入の3%程度（月額9千円）の処遇改善を実施する。また、令和3年人事院勧告の改定の内容を加味し、減収分の費用も併せて補助する。
※令和4年度当初予算及び令和3年度2月補正予算で計上

- (8) **新規** 放課後児童クラブ育成支援体制強化事業 **98,800 千円**
放課後児童クラブの運営の質の向上を図るため、会計や労務に関する費用に係る運営費の加算を実施する。

2. 安心して妊娠・出産・産後を過ごすための切れ目ない支援

- (1) **拡充** 妊娠・出産・養育にかかる相談・支援事業 **65,820 千円**
妊娠・出産・産後期の母子の健康の保持及び増進を図るため、妊産婦の出産前後小児科訪問（ペリネイタルビジット）や産後の心身のケアや育児のサポートなど、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施する。
- (2) **拡充** ICTを活用した妊娠・出産・子育て期にかかる手続効率化事業 **13,026 千円**
きたきゅう子育て応援アプリを活用した乳幼児健康診査手続きのICT化を推進し、利用者の負担軽減を図るとともに、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援を実施する。
- (3) **特定不妊治療費助成事業** **48,400 千円**
令和4年度からの不妊治療費の保険適用の円滑な実施に向けて、移行期の治療計画に支障が生じないように経過措置を講じる。
※令和3年度2月補正予算として計上

3. 子どもに寄り添って育てる環境づくり

- (1) **新規** ヤングケアラー相談支援事業 **10,000 千円**
大人が担うような家族の介護や、きょうだいの世話などを行っているヤングケアラーを早期に発見するため、相談窓口を設置し、適切な支援につなげるとともに、ヤングケアラーの心のケアや関係機関との連携による支援を実施する。
- (2) **拡充** 社会的養護自立支援事業 **28,038 千円**
児童養護施設等を退所した子どもの生活の自立を促進するため、居住費や生活費の一部支援や退所後のアフターケアを実施する。
- (3) **拡充** 民間DVシェルター活動支援事業 **4,400 千円**
民間DVシェルターが独自に実施している、様々な困難を抱えた女性等の保護や退所後の自立に向けたサポートなどの取組について、市が積極的に支援する。

- (4) **不登校状態の子どもに寄り添った次への一歩応援事業** **13,000 千円**
 不登校状態にある中学生が卒業後に孤立することがないように、NPO 法人等に委託して、公認心理師等による定期的な家庭訪問を実施し、一人ひとりに寄り添った伴走型支援を行う。
- (5) **子ども食堂開設支援事業** **6,597 千円**
 地域や民間団体を主体とした「子ども食堂」の活動を支援するため、開設や運営支援補助を実施する。また、安定した運営とさらなる開設機運の醸成を図り、相談対応を充実させるためコーディネーターの配置を行う。
- (6) **児童虐待防止推進事業** **41,262 千円**
 児童虐待の早期発見及び被虐待児童の迅速かつ適切な保護を行うため、関係機関との連携強化を図るとともに、関係機関等職員の研修を行う。また、虐待を受けた子どもの心のケアや、児童虐待の再発防止対策を引き続き強化する。

4. 子どもの未来を育む環境づくり

- (1) **新規** **北九州市科学館スペースLABO管理運営費** **567,578 千円**
 令和4年春のオープンに向け整備を進めている北九州市科学館スペースLABOについて、将来を担う技術系人材の育成を図り、修学旅行生や観光客を呼び込むことで東田地区全体の賑わいに寄与し、より効率的で魅力ある施設として運営する。
- (2) **新規** **児童養護施設等整備事業** **312,933 千円**
 市内の児童養護施設等の小規模化・高機能化等を推進するため、国が示す新しい社会的養育ビジョンに基づき、児童養護施設等を計画的に整備する。
- (3) **拡充** **保育所整備推進事業** **564,514 千円**
(他に債務負担 653,800 千円)
 民間保育所の老朽化改築等と併せて定員増を図るとともに、保育環境の向上を図る。
- (4) **放課後児童クラブ整備事業** **62,741 千円**
 利用児童数が増加している放課後児童クラブについて、施設整備を実施する。
- (5) **青少年施設老朽化対策事業** **130,000 千円**
 青少年施設の老朽化対策として、こども文化会館の空調設備の改修等を行う。

5. 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組

- (1) **拡充** 児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策事業 294,050 千円
保育所や放課後児童クラブ等において、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品等を購入する費用を補助する。
- (2) **新型コロナウイルス感染症対策に伴う保育等体制強化事業** 160,900 千円
保育所・認定こども園が子どもの送迎補助や消毒業務等を行う保育支援者を雇用する費用や、放課後児童クラブが施設の消毒業務等を行う業務補助員を雇用する費用を補助する。
- (3) **新規** 新型コロナウイルス感染症対策に伴う安全対策事業 100,500 千円
保育所・認定こども園において、新型コロナウイルス感染症対策を含めた安全かつ安心な保育環境の確保や保育士の業務負担の軽減を図るため、睡眠中の事故防止対策や子どもの健康管理につながる機器の購入を支援する。
- (4) **拡充** 妊産婦支援強化事業 64,700 千円
感染症に不安を抱える分娩前の妊婦にPCR検査費用を助成（上限 2 万円/人）するとともに、産後ケア施設において事業継続に必要な感染防止対策を実施する。
- (5) **医療従事者への支援のための緊急保育事業** 680 千円
医療従事者の子どもが通う保育所等が臨時休園した場合など、これまで通っている保育所に預けることが困難になった場合に、医療従事者の子どもを緊急保育する体制を確保する。
- (6) **子育て世帯フードパントリー事業** 3,000 千円
経済的な理由等で食糧支援が必要となった子育て世帯に対し、無料で食品を配付するフードパントリー事業を実施する団体等の運営費を補助する。
- (7) **新型コロナウイルス感染症濃厚接触児童の看護事業** 1,500 千円
濃厚接触者等になった児童で、保護者が感染者となるなどの理由で他に監護する者がいない児童に対する支援として、子ども総合センターにおいて一時保護を実施する。

★担当課一覧

事業名	担当課	電話番号
1. 子育て日本一を実感できる環境づくり		
(1) ひとり親コンシェルジュ推進事業	子育て支援課	093-582-2410
(2) ひとり親家庭自立支援給付金事業	子育て支援課	093-582-2410
(3) 子ども医療費支給事業	子育て支援課	093-582-2602
(4) 私立幼稚園特別支援教育助成事業	幼稚園こども園課	093-582-2550
(5) 幼稚園教諭就職時準備金給付事業	幼稚園こども園課	093-582-2550
(6) 若年層保育士に対する処遇改善事業	保育課	093-582-2412
(7) 保育士等処遇改善臨時特例事業	保育課 幼稚園こども園課 子育て支援課	093-582-2412 093-582-2550 093-582-2473
(8) 放課後児童クラブ育成支援体制強化事業	子育て支援課	093-582-2473
2. 安心して妊娠・出産・産後を過ごすための切れ目ない支援		
(1) 妊娠・出産・養育にかかる相談・支援事業	子育て支援課	093-582-2410
(2) ICTを活用した妊娠・出産・子育て期にかかる手続効率化事業	子育て支援課	093-582-2410
(3) 特定不妊治療費助成事業	子育て支援課	093-582-2410
3. 子どもに寄り添って育てる環境づくり		
(1) ヤングケアラー相談支援事業	子育て支援課	093-582-2410
(2) 社会的養護自立支援事業	子育て支援課	093-582-2410
(3) 民間DVシェルター活動支援事業	子育て支援課	093-582-2410
(4) 不登校状態の子どもに寄り添った次への一歩応援事業	青少年課	093-582-2392
(5) 子ども食堂開設支援事業	子育て支援課	093-582-2473
(6) 児童虐待防止推進事業	子ども総合センター	093-881-4556
4. 子どもの未来を育む環境づくり		
(1) 北九州市科学館スペースLABO管理運営費	青少年課	093-582-2392
(2) 児童養護施設等整備事業	子育て支援課	093-582-2410
(3) 保育所整備推進事業	保育課	093-582-2412
(4) 放課後児童クラブ整備事業	子育て支援課	093-582-2473
(5) 青少年施設老朽化対策事業	青少年課	093-582-2392
5. 新型コロナウイルス感染症対策の取組		
(1) 児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策事業	総務企画課	093-582-2280
(2) 新型コロナウイルス感染症対策に伴う保育等体制強化事業	保育課 幼稚園こども園課 子育て支援課	093-582-2412 093-582-2550 093-582-2473
(3) 新型コロナウイルス感染症対策に伴う安全対策事業	保育課 幼稚園こども園課	093-582-2412 093-582-2550
(4) 妊産婦支援強化事業	子育て支援課	093-582-2410
(5) 医療従事者への支援のための緊急保育事業	保育課	093-582-2412
(6) 子育て世帯フードパントリー事業	子育て支援課	093-582-2410
(7) 新型コロナウイルス感染症濃厚接触児童の看護事業	子ども総合センター	093-881-4556